

おち町

№120

2017 (H29) 5/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN



偉大な選手来てくれた

マニー・ラミレス選手歓迎3/10(16面に関連記事)

3月定例会

- 2P 議会に災害対策支援本部を設置
- 8P 今年の事業ピックアップ・キャンプ場事業など
- 24P 奨学金制度、政治姿勢など4人が問う（一般質問）



表紙写真にスマホやタブレットをかざすと、マニー・ラミレス選手歓迎セレモニーの「動画」が見られます。詳しくは、24面をご覧ください。

対策支援本部を設置

東日本大震災という未曾有の大災害を経験して、地方議会はどのような役割を果たせるか、議員の中にも明確に意識されるようになってきた。

この大災害の経験を踏まえて地方議会の役割を検証し、他の自治体でも、いつ起こるか分からない大災害に備えてさまざまな取り組みが広がってきている。

本町議会では、南海トラフ地震や台風災害等に備え、執行部とは異なつた議会の役割という視点から、防災・危機管理業務等に対し積極的に支援するとともに、町民の生命、財産の保全のため議会災害対策支援本部設置要綱を制定した。

【4面に関連記事】



平成26年8月10日未明、台風11号の豪雨により山腹が崩壊し、大災害が発生した南ノ川地区の現場を調査

2 **議会に災害対策支援本部を設置**

一般会計当初予算 前年度比14.2%増

6 **46億914万円**

今年の事業ピックアップ

8 **キャンプ場事業など**

どう使う新年度予算（議案質疑）

10 **役場西庁舎建設用地費など**

こんなことが決まったぜよ

14 **国保税アップ**

平成28年度補正予算

16 **総額55億1182万円**

総務教育委員会レポート

18 **越知小屋外トイレ・倉庫建築工事など**

産業建設委員会レポート

20 **薬草作物選別貯蔵施設整備など**

22 **議会報告懇談会**

一般質問4人が問う

24 **奨学金制度、政治姿勢など**

29 **広域議会 2人が一般質問**

30 **町村議会広報全国コンクール
優秀賞総合3位入選**

追跡！あれはどうなっちゅうが？

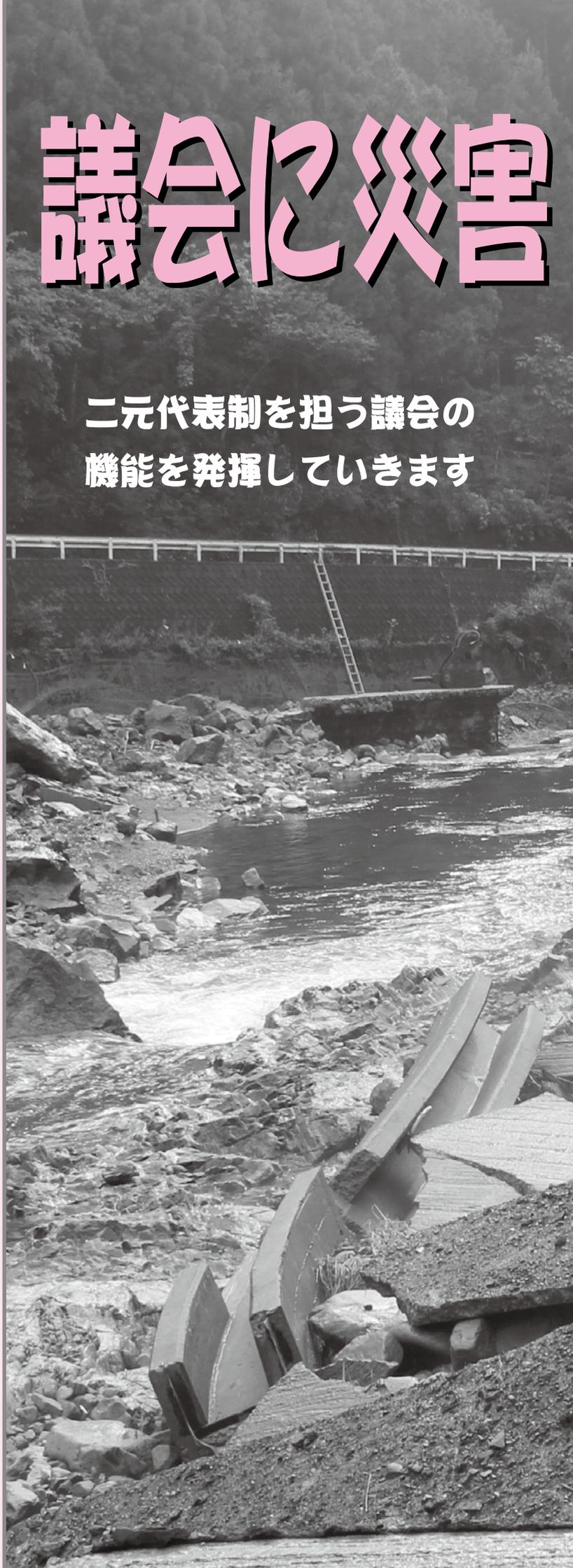
31 **国保税が引き上げられた**

議会ですこんにちは

32 **連載：移住者訪問⑪**

議会に災害

二元代表制を担う議会の
機能を発揮していきます



忘れていませんか昭和50年大災害



昭和50年8月の台風5号により甚大な被害を受けた宮ヶ奈路地区

町が災害対策本部を設置する基準等

(風水害時)

配備体制	配備基準	動員体制
第3配備 (非常体制)	大規模な災害発生が予想され、また町内全域にわたる災害もしくは局地的に甚大な災害が発生したときの配備体制	危機管理課職員、各課連絡責任者、町長が指名した関係各課において認められる第2配備の人員より、さらに必要と認められる人員
第4配備 (緊急非常体制)	大規模な災害が広範囲にわたって発生し、または発生する恐れがあり、第3配備で対応できないと認められるときの配備体制	職員全員

(震災時)

配備体制	配備基準	動員体制
震災第1配備 (判断設置)	町内に震度4の地震が発生したとき	災害対策本部の設置に備えることができる者で、各課連絡責任者及び関係各課において必要と認められる町長が指名した人員 その他の職員は自宅待機
震災第2配備 (自動設置)	町内に震度5弱以上の地震が発生したとき	職員全員

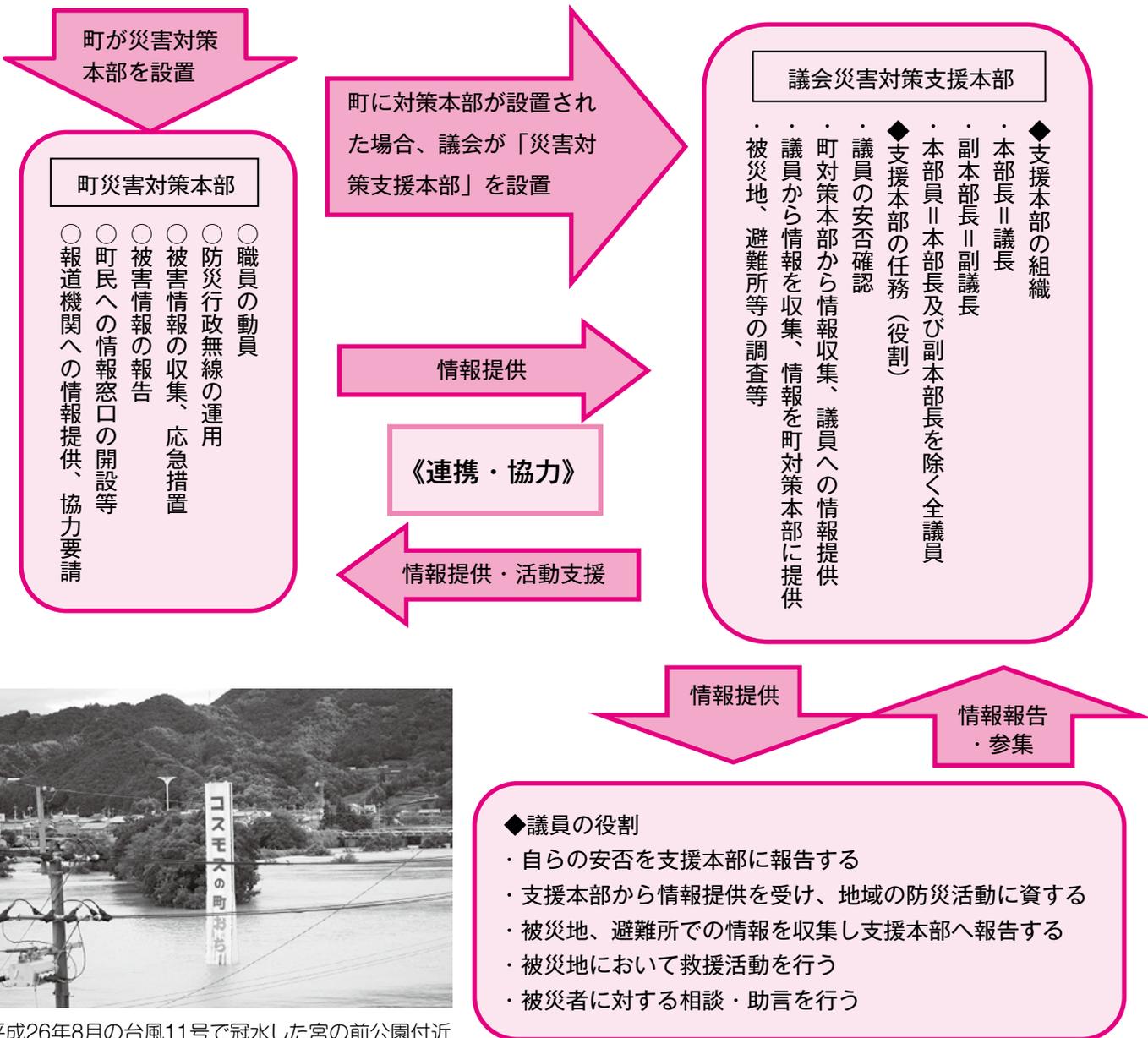
議会災害対策支援本部設置要綱

全会一致で可決

総務教育常任委員会で、大規模災害時の議員・議会の対応について協議。
3月定例会最終日に、市原静子委員長が提案説明を行い、要綱案を報告し、全会一致で可決しました。

災害時の支援本部対応の流れ

風水害や地震等の大規模な災害発生が予想され、また、町内全域にわたる災害もしくは、局地的に甚大な災害が発生したとき



平成26年8月の台風11号で冠水した宮の前公園付近

一般会計当初予算

46億914万円

前年度比 14.2%増

自主財源比率：24.6%
11億3570万円

町で集めたお金

依存財源比率：75.4%
34億7344万円

地方交付税や国・県補助金、町債などのお金

3月定例会は10日から15日までの会期で開き、平成29年度各会計予算、平成28年度各会計補正予算、国保条例の一部を改正する条例【14・31面に関連記事】、町民バス運行条例の制定【10・15面に関連記事】、地籍調査測量業務の委託契約締結など31件を全会一致で可決しました。
一般質問【24面からは4人が登壇し、執行部の考えをいただきました。

町税

町民税、固定資産税など町民が納める税金 4億4273万円(9.6%)

分担金及び負担金

事業の受益者などが負担するお金 5831万円(1.3%)

使用料及び手数料

施設の使用料や証明書の発行手数料など 5242万円(1.1%)

繰入金

町の貯金を下ろして使うお金 3億9047万円(8.5%)

交付金等

消費税やガソリン税などから地方へ配分されるお金 1億6854万円(3.6%)

その他 1億9177万円(4.1%)

町債(借金)

町が事業を行うため、費用の財源不足を補うために借り入れるお金 4億3610万円(9.5%)

県支出金

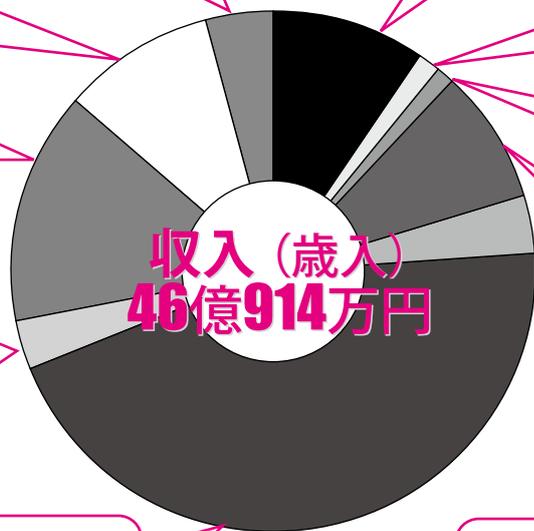
決まった目的に使うため、その費用を一部または全部を県から交付されるお金 6億5367万円(14.2%)

国庫支出金

県支出金と同じ趣旨で国から交付されるお金 1億5094万円(3.3%)

地方交付税

自治体運営の均衡を保つため、国税の一部から地方へ配分されるお金 20億6419万円(44.8%)



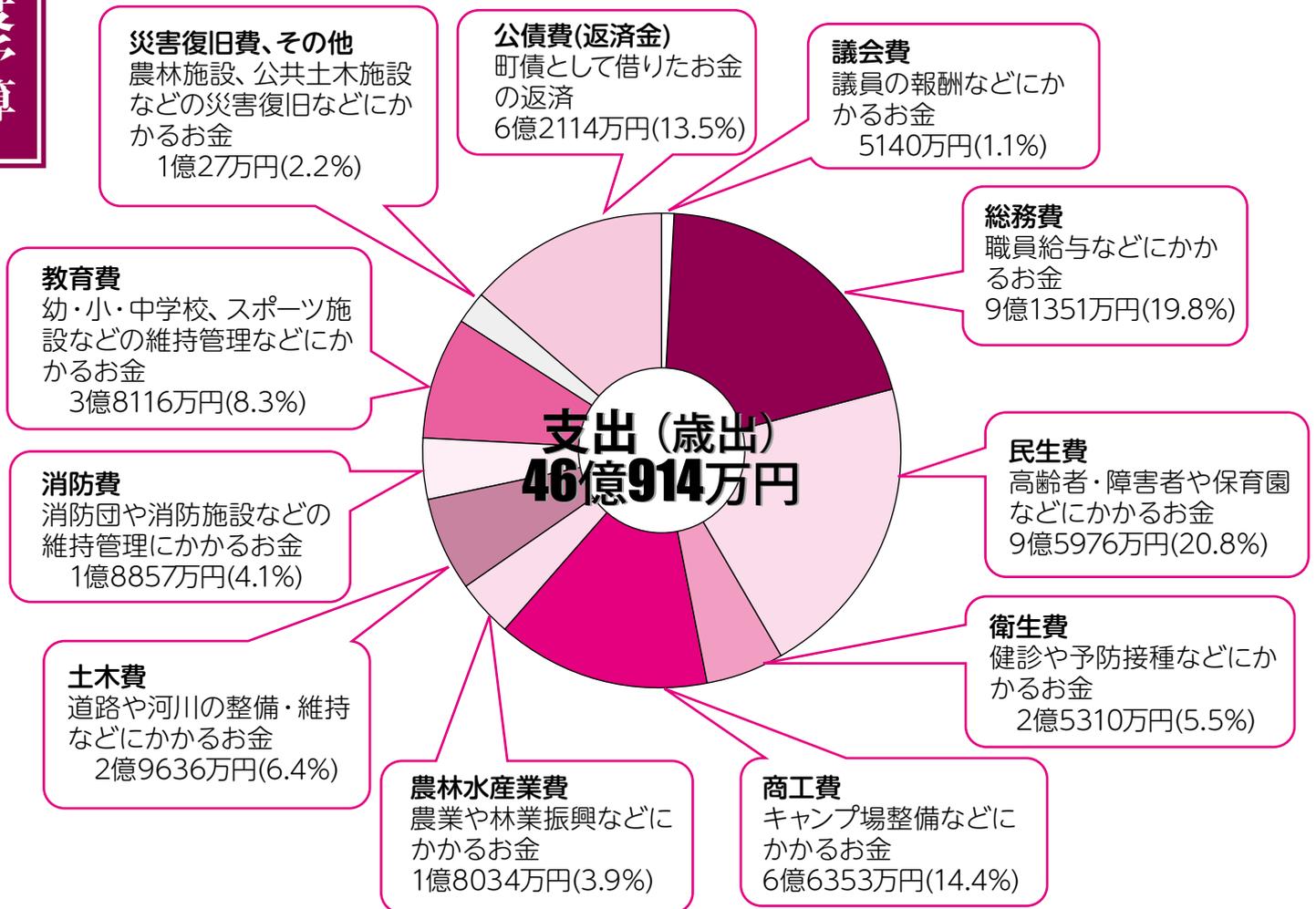
29年度各会計当初予算

△はマイナス

会計区分	一般会計	特別会計								企業会計
		簡易水道	下水道	国民健康保険	介護保険	後期高齢者医療	土地取得	蚕糸資料館	自然の森博物館	水道
予算額	46億914万円	2億6361万円	1億8138万円	9億526万円	10億6201万円	1億2560万円	0万円	22万円	1億2404万円	7917万円
増減	5億7286万円	△2億455万円	△3838万円	△3509万円	1019万円	941万円	0万円	0万円	231万円	1476万円

収入と支出を解説

キャンプ場事業で5億7286万円の増額



今年の予算を分析

一般会計

特別会計

義務的経費 2・9%減

国保会計

人件費や扶助費などの義務的経費は、前年度比2・9%減の17億4529万円と全体の37・8%を占める。

税率改定により、税収が2424万円増額。

投資的経費は大幅増額

介護会計

30〜32年度までの計画策定費に414万円。

普通建設事業費や災害復旧事業費の投資的経費は、9億2046万円ですべての20・8%を占める。キャンプ場事業で増額となった。

自然の森博物館会計

展示ケースLED設置工事費に172万円。

企業(水道)会計

坂折川に架かる水管橋塗装工事などの建設改良費に2709万円。

その他の経費 42・2%

一部事務組合や各種団体への負担金、補助金や特別会計への繰出金などその他の経費は、19億4339万円ですべての42・2%を占める。

29年度当初予算の中から、注目する事業を取り上げました。

予算額は、29年度のみで、複数年事業のものもあります。

今年の事業ピックアップ



28年11月に宮の前公園で行われたグランピングという新しいキャンプスタイル



盛土工事が始まった日ノ瀬キャンプ場用地

キャンプ場事業 6億2414万円

【12・16面に関連記事】

28年度に策定した「キャンプ場基本計画」に基づく実施設計に沿って、キャンプ場の整備を行う。併せて昨年に引き続きキャンプイベントを行い、アウトドア体験とプロモーションを行う。



西浦地区給水施設整備工事 5351万円

【13面に関連記事】

近年の山林の荒廃、施設の老朽化や住民の高齢化により飲料水の確保が困難になっている。維持管理の容易な施設を整備し、安定した生活用水を供給する。



スポーツでまちづくり 推進事業 829万円

【11面に関連記事】

高知FDを主体として、オリンピックの事前合宿等のスポーツ誘致活動や空き家を活用した宿泊施設の導入をし、海外からの観光入込や海外へのPRを図る。



ミツバ集出荷場施設及び 包装施設整備 2333万円

J A水耕部会の出荷場を越知支所ショウガ出荷場あとに整備し、水耕作物の安定した出荷と雇用確保を図ると共にJ A施設の有効利用を図る。

役場西庁舎建設用地費を予算化

一般
会計

総務課

庁舎建設の財源は

齋藤 西庁舎整備用地費762万6千円とあるが、庁舎建設の財源は、特別な補助金やモデル事業のようなものはないのか。

モデル的事業検討

織田総務課長 全体的には商工会と裏の民地も含め、一体的に整備したい。CLTを活用したものを検討しており、財源は、林野庁、国土交通省、環境省などのモデル的な事業を調べている。情報のアンテナを張って有利な財源で建築したいと考えている。

代替バス補助金 減額の原因は

高橋 廃止路線バス代替運行費補助金が、323万円減っているが原因は、

運行日数が減った

織田総務課長 代替バスとして運行している黒岩観光の宮ヶ奈路く越知、桐見川く越知間は、運行日数が週6日から週3日になることから減額となった。

今より安くなるか

高橋 週3日になるとのことだが、これが14人乗りの小型になれば今よりも安くなるか。

ほぼ同額

織田総務課長 14人乗りのバスになれば補助金はなくなる。運行・車両管理も含め委託料になるが、キロ単価を200円と考えており、ほぼ同額になる。



今年度建て替えられる熊秋集会所

コミュニティ事業

齋藤 コミュニティ助成事業1340万円は、熊秋集会所の建設に充てるのか。

地縁団体が管理か

齋藤 深瀬と同じように地縁団体を設置して管理するようになるのか。

熊秋集会所の財源

織田総務課長 熊秋集会所の財源として見込んでいる。

織田総務課長 熊秋地区が地縁団体になり管理してもらう。



役場屋上からの西庁舎付近の風景

スポーツでまちづくり推進事業

空き家を活用した宿泊施設の試験導入（空き家調査・交渉・改修・管理・情報発信）を実施

企画課

高橋 スポーツでまちづくり事業829万円は単年度事業か。

継続でやる

中内企画課長 28年度に策定したマスタープランに基づき、29年度に検証して実施する。
実際にスポーツ合宿に来てもらい、事業として継続でやっていく。

事業は併用か

高橋 高知FDのホームタウン活性化事業260万円は、スポーツでまちづくり事業と併用してやるのか。

別にやる

中内企画課長 地域活性化事業とは別にやる。

県との関係は

高橋 スポーツでまちづくり事業は、県が29年度にスポーツ課を構えることと関係があるのか。

関係ない

小田町長 本事業は、高知FDのもっているノウハウを生かすもので、県の機構改革とは関係ない。県は東京オリンピックを意図している。

どれくらいの広さ

武智 モデル物件整備費300万円は、空き家を使って外国人旅行者を誘致するというのだが、どれくらいの広さの民家を考えているか。

20人泊まれる物件

中内企画課長 合宿になるので、20人くらい泊まれる空き家を探している。

マナー効果は

高橋 元大リーグのスーパースターのマニー・ラミレス選手の入団で話題になっているが、どう考えているか。

本当に大きい

中内企画課長 本当に大きいニュースだ。町長も各種マスコミのインタビューを受け、かなりの効果があった。
早速「あのTシャツがほしい」という声もあり早速に対応したい。

運動場に芝を

寺村 マニー・ラミレス選手の歓迎式典が全国放送され、本町の知名度が上がったが、将来を考えた場合に運動場に芝を張ってはどうか。

慎重な協議必要

中内企画課長 野球だけではないので慎重な協議が必要になる。

集落支援員を減らしたのか

高橋 集落支援員は、昨年度2人の予算だったと思うが、今年は1人に減らしたのか。

他の地域にも支援員を入れる

中内企画課長 現在、大桐地区に配置している。横島やその他の地区も地域課題を見つけて支援員を入れていく。

地域の課題把握に力を入れて

武智 支援員の業務はおち駅へ産物を持って来ることが主になっているみたいだが、もっと地域の課題把握に力を入れてほしい。

課題をまとめる

中内企画課長 今は、大桐地区へ個別に行つて話をしていくが、課題を取りまとめていかなければならないと思う。



たくさんの新鮮な春野菜が集まった(中大平)

仁淀川を生かした体験型観光事業

宮の前センターハウス「川の駅」として整備 日ノ瀬にキャンプ場、宿泊棟整備

企画課



日本一の清流仁淀川でのラフトは最高の気分だ

**カヌー・ラフトは
新たに構えるのか**

武智 カヌー・ラフトは観光協会がやっているのを移行するのかわかりません。指定管理者が新たに構えるのか。

共にやっていく

中内企画課長 観光協会から離れるのではなく、指定管理者に決まったところと共にやっていくか検討中だ。

慎重に検討して

武智 指定管理者が観光協会ならカヌー・ラフトの使用料が町に入る。県外の業者になれば売り上げとして町に入ることになるので、慎重に検討してもらいたい。

検討したい

中内企画課長 観光協会の財源になっており、慎重に検討したい。

何かで関わりを

武智 宿泊棟ができるのは非常に良いが、宿泊者を当て込んで起業した元地域おこし協力隊が何かで関われることは考えていないか。

連携できるように

中内企画課長 元協力隊には、キャンプ事業者と連携できるようにしたい。

工事監理の内容は

高橋 キャンプ場等整備工事監理の内容は。

建築士に委託

中内企画課長 宮の前公園と日ノ瀬キャンプ場の建築に係る監理を建築士に委託する。

仁淀ブルー観光協

議会の内容は

高橋 仁淀ブルー観光協会負担金303万4千円の内容説明を。

観光誘致事業

中内企画課長 観光モニターツアー誘致事業などに対する6市町村の負担金だ。

増額の目的は

高橋 観光協会補助金が400万円くらい増額しているが目的は。

臨時職員雇用

中内企画課長 観光協会の土日営業のため、臨時職員の雇用と、よどかあにぼる・コスモまつりの記念イベント費用や種まき用アタッチメント購入で増額となった。

**空き家改修補助金の
広報活動を早く**

武智 空き家改修補助金の対象者が、移住者に限らないということだが、町民への広報活動を早くできないか。

早く周知する

中内企画課長 空き家であれば全てが対象になる。できるだけ住民には早く周知する。

**「よコジロー」グッズ
は売れる商品か**

市原 グッズ作製業務は、一般の人にも売れる商品になるのか。

一般の人に販売

中内企画課長 マスコットボールペン、ぬいぐるみ、ストラップやガチャガチャも考えている。

29年度はグッズを売ることで、「よコジロー」の人気を上げていきたい。

総務課・企画課

雇用内容・人数は

小田 企画振興費賃金1098万6千円の雇用内容と人数は。

全部で6人

織田総務課長 ふるさと寄附金関係で2人、登記事務で1人。

中内企画課長 移住支援相談員と移住関係臨時職員で3人。

目的は

小田 職員等旅費257万7千円の目的、行き先、人数は。

東京などへの出張

織田総務課長 ふるさと納税全国サミットと熱い職員大集会議に各1人。ふるさと納税祭と大感謝祭は各5人で出店もする。いずれも東京だ。

中内企画課長 移住相談会で東京2回4人分、大阪2回3人分。

産業課

人材投資給付金の内容は

武智 農業次世代人材投資給付金1200万円は。

高橋産業課長 新規就業者給付金事業の名称が変わった。一人当たり150万円、8人分。

建設課

老朽化住宅等除去事業の対象

小田 地震時に不特定多数の住民が避難するためとあるが、郡部の物件も対象になるか。

前田建設課長 郡部も同じように対象となる。

環境水道課

消火栓がないが

小田 西浦地区の給水施設整備工事で、現状では消火栓の位置が記載されていないが実施段階で設置するのか。

業者決定後決める

北添環境水道課長 消火栓は、業者決定後に聞き取りを行って設置することを住民に伝えている。

教育委員会

遊具設置場所は

齋藤 小学校の木製複合遊具は、どこに設置するのか。

屋外トイレの横

上田教育次長 屋外トイレ横のフェンス沿いに設置する。

何の事業に充当か

齋藤 木の香るまちづくり推進事業404万2千円の県補助金は、何の事業に充当するのか。

木製遊具と平均台

上田教育次長 小学校の木製複合遊具と保育園の平均台購入に充てる。

支出先と内容は

武智 学力向上対策補助金354万7千円の支出先と内容は。

先生の雇用など

上田教育次長 支出先は連携教育推進委員会。学力向上スーパーバイザー、部活動の外部講師、図書館や講演会の先生を雇う予定。管理職、小中合同や保幼合同の県外視察研修と毎年発行している越知の教育の印刷代に充てる。

太陽光発電は町民会館だけか

齋藤 太陽光発電112万5千円の収入は町民会館だけか。

太陽光発電4カ所

上田教育次長 町民会館、町民総合運動場、中学校、共同調理場の4カ所。

博物館特別会計

金額が少ない

市原 今年は特別展をすると聞いたが、企画展費用が90万円は少ないと思うが内容は。

6月議会に提案

上田教育次長 90万円は、夏までの企画展の費用だ。20周年記念の予算は6月議会に提案する。

自然の森博物館開館20周年



博物館の展示照明がLED化される

条例の一部改正

国保税アップ

世帯平均で年額28,268円 (増加率22.17%)

改正分の29年度税率 (かっこ内は改正前)

課税の内容		医療分	後期高齢者 支援金分
所得割	前年中の所得に係る税率	7.7% (4.3%)	2.7% (2.5%)
資産割	固定資産税額に係る税率	据え置き	据え置き
均等割	被保険者1人につき	18,000円 (15,000円)	9,000円 (7,500円)
平等割	1世帯につき	18,000円 (15,000円)	8,000円 (7,000円)

※介護納付金分は据え置かれた。

国保税率は、20年度から現行を維持してきたが、高齢化や医療の高度化で医療費増となり、単年度収支では大幅な赤字が続いている。

基金(貯金)は27年度末残高で1791万円と底をつく状況となり、財源不足が見込まれ、やむなく29年度から税率を引き上げる。

(4月1日施行)

《賛成・全員》

質疑

加入者は

山橋 国保加入者は何世帯で何人いるか。

岡田 岡田税務課長 28年4月1日現在、1056世帯、被保険者1657人となっている。

単年度収支は

山橋 赤字経営で今後やっつけていけないということ、今回の改正になった訳だが、過去3カ年の単年度収支は。

岡田 岡田税務課長 25年度マイナス2224万円、26年度マイナス6098万円、27年度マイナス3139万円となっている。

どれくらい上がるか

山橋 世帯平均でどれくらい上がるのか。

改正で赤字は解消されるか。

岡田 岡田税務課長 額で2万8268円、22.17%上がる。

改正で赤字は解消される見込み。

納付率は

山橋 2月末の納付率は何か。

岡田 岡田税務課長 現年課税分が87%で、昨年同時期が85.1%。

滞納繰越分が42%で、昨年同時期が39%になっている。

滞納が心配

山橋 改正された場合、滞納が増える心配があるが、どのような方法で加入者に周知するのか。

岡田 岡田税務課長 保険証を発送するときに、税率の改定のお知らせを入れる。

【31面に関連記事】

育児や介護がしやすくなる

職員の育児休業等条例を改正し、民間や国家公務員と同様に次の3点を制度化する。

- ① 介護休暇の分割取得
 - ② 介護時間の新設
 - ③ 育児休業等の対象となる子の範囲の拡大
- (公布の日から施行)

《賛成・全員》

給料表が国準拠となる

職員の給与制度を見直し、給与水準を国準拠から国準拠に改正する。

- ① 給料は、平均2%引き下げ、50歳後半では4%引き下げとなる
 - ② 扶養手当、期末勤勉手当、通勤手当をそれぞれ改正する
- (4月1日施行)

《賛成・全員》

太陽光発電設置に使用料を徴収

町有施設の屋根等に太陽光発電設備の設置を許可し、使用料を徴収する。協定の相手方

- 広島県広島市
- 株式会社エネルギーソリューション

(公布の日から施行)

《賛成・全員》



町民会館のホール屋根に設置している太陽光発電設備

町民バスを有料化

片道料金 近距離100円、中距離300円、遠距離500円

条例の制定



住民の交通手段確保のため新しく購入した14人乗り町民バス

地域交通会議で、定期路線バスの現状見直しや町民バス継続の将来的な財政負担を考慮した結果町民バスを有料化する。29年度からバスの利用料金徴収に伴い条例を制定する。
(4月1日施行)

《賛成・全員》

質疑

齋藤 全戸配布した時刻表・料金表の宮ヶ奈路、越知、桐見川、越知線の運行曜日が見づらい、関係地区に再度周知してほしい。
バス停にも、運行曜日を記載してやれば親切ではないか。

織田総務課長 関係地区には見やすいようにして4月の広報と一緒に配布したい。

バス停には、新しいものを提示して曜日が分かるようにする。

委託契約の締結

南海測量(株)と契約
落札率は92・27%

地籍調査測量委託業務

契約の方法 指名競争入札
契約金額 72,792,000円
契約相手 南海測量(株) 藤村修作
場所・内容 鎌井田清助0.8、横島北0.33、南ノ川2.46平方キロメートル

《賛成・全員》

過疎計画

法律に基づき、計画の変更をする。
《賛成・全員》

追加分

1、産業の振興

- 基盤整備林業
 - ・加枝ヶ谷横倉線
延長 0・4 k m
幅員 3・0 m
- 観光
キャンプ場等整備事業

2、交通通信体系の整備 地域間交流の促進

- 町道の新設・舗装
 - ・梅ノ木線
延長 0・1 k m
幅員 5・0 m
 - ・小舟屋敷線
延長 0・1 k m
幅員 5・0 m
 - ・西ノ芝1号線
延長 0・1 k m
幅員 4・0 m
 - ・向屋敷池ノ上線
延長 0・3 k m
幅員 4・0 m

3、特別事業

- 原材料支給事業
町の施設である町道や農道、林道の未舗装部分を地元の住民自ら舗装改良、維持補修整備等の協働活動を通じて地域の連携と住民の生活環境整備や産業振興を図る。

- 町道の改良・舗装
 - ・下ノ谷堂林線
延長 3・2 k m
幅員 4・0 m
 - ・稲村線
延長 0・8 k m
幅員 3・6 m
 - ・文徳五味線
延長 0・6 k m
幅員 4・0 m
 - ・鎌井田稲村線
延長 0・6 k m
幅員 4・0 m
 - ・その他10路線

こんなことが決まったぜよ

一般会計

7090万円を追加 総額55億1182万円

町債（借金）1億1650万円増額、基金繰入金は1億4141万円減額

総務課

困窮者支援

7区の困窮者支援住宅
建築工事で、既存建築物
の耐震不足による追加工
事請負費。

予算額167万円

企画課

空き家等実態調査

移住者獲得につなげる
ために、町内全域の空き
家の現状把握と老朽度判
定を建築士などの専門家
に委託する。

予算額237万円

キャンプ場等整備

宮の前センターハウ
ス・宿泊棟8棟、日ノ瀬
キャンプ場の管理棟・宿
泊棟8棟などの整備工事。

予算額3億717万円

保健福祉課

国・県への返還金

障害者福祉費の26〜27
年度の国・県の負担分を
精算返還する。

予算額506万円

建設課

老朽住宅等除去

地震時に避難路を確保
するため、老朽化した危
険な住宅等の除去費用の
一部を助成する。

3件分を予算化した。
予算額494万円



地震時に密集した市街地での避難路確保は重要だ（老朽住宅等除去）

今号の表紙



3月10日に町民総合運動場で、高知FDに入団したマニー・ラミレス選手の歓迎セレモニーが行われた

議案質疑

臨時福祉給付金は
何人分の減額か

小田 臨時福祉給付金8
69万7千円は大変大き
な金額だが、何人分を減
額したのか。

253人分の減

結城保健福祉課長 3種
類の給付金で253人の
減となっている。

軽自動車税の減額

山橋 軽自動車税643
万9千円の減額理由は、

見積りの誤り

岡田 事務課長 27年3月
31日以前に取得されてい
た自家用の乗用車で、7
200円を1万8000円
で計算していた。

今後はこのようなこと
がないように注意する。

町道下ノ谷堂林線道路災害復旧工事

5470万920円で織田建設㈱と契約
落札率は88.16%

3月臨時会を、3月22日に1日の会期で開き、町道下ノ谷堂林線道路災害復旧工事請負契約の締結議案1件を全会一致で可決しました。

入札の方法 指名競争入札（総合評価方式）
 契約金額 5470万920円
 契約相手 織田建設㈱ 織田隆寛
 工事場所 桐見川
 工事内容 延長68・4m
 法面保護工（モルタル吹付、モルタル吹付法枠）
 《賛成・全員》

通行止めはいつか

武智 全面通行止めはいつからか。

前田建設課長 防護柵の移設から始まり、数週間たつてから山の切り取りが行われるが、落札業者と詳しい施工の打ち合わせがまだできていない。

齋藤 通行止めが確定してから、いつから始めるとするのか、小日浦でのイベントも予定されているが、どの程度の猶予があつて周知できるのか。

前田建設課長 イベントにかからないように早く工程を決め、一週間くらい前には通行止めの周知ができるようにする。

指名業者は

寺村 業者の指名権は町長にあるが、今回この指名競争入札に8社が参加している。

指名理由として過去の実績等を考慮したとあるが、町の指名ランクの上の業者が入っていないように思うがどうか。

8社を選んだ

小田町長 業者はいずれも入札指名できる資格をもっており、その中から8社を選んだ。

ランク付けは

寺村 ここに載っている8社のランク付けは、

全てAランク

織田総務課長 8社全てAランクだ。

●総合評価方式

公共事業の入札で、企業の技術力や施工の実績を点数化し、入札価格で割って「評価値」を算出し、その数値が最も高い業者を落札者とする。
 公共事業の減少で価格競争が激化し、品質低下が懸念される中、本町では、平成21年度から3千万円以上の土木工事に適用している。



写真右の川側に残っている崩土を取り除いた時点で路側の被災も発見される可能性がある

入札日平成29年3月14日

業者名	評価値	入札金額(税抜き)
織田建設㈱	20.9283点	50,640,900円
(株)高橋組	18.8148点	56,870,000円
(有)吉村土建	18.5816点	55,700,000円
(有)藤原工務店	18.4955点	56,500,000円
(有)山西建設	18.4839点	55,724,000円
(有)大幸建設	18.4070点	56,500,000円
(有)小田建設	18.2060点	56,300,000円
(株)龍生 越知支店	18.1928点	57,440,000円

総務教育常任委員会（委員長・市原静子、副委員長・山橋正男）5人は、2月17日に所管事務調査を行い、調査結果を取りまとめ3月定例会で報告しました。



越知小学校屋 外トイレ・倉 庫建築工事 （教育委員会）

出入り口付近の段
差修正検討を

グラウンドの北東端の良い場所に建築しており、子どもが裏側に入れないようにフェンスを設置するなど、細かい配慮がされている。
県内産の木材を使い、温かみのあるトイレと倉庫になっており使い勝手も良さそうである。
出入り口付近の地面との段差を修正してみてはどうか検討されたい。



倉庫・トイレに段差がある



木造建築の温かみのあるトイレになっている



操法訓練にも対応した造りとなっている

最新消防ポンプ自動車購入 （危機管理課）

越知分団に導入後、22年以上経過し老朽化が進んでいるため更新したもので、走行安定性に優れた最新の機材を搭載した最高のものが導入できた。

これは、消防団員の団結力と日頃の訓練と行動があつてこそと思われる。団員全員が正確に使いこなせるよう訓練も十分にしていきたい。

深瀬地区集会所建築工事 (総務課)

宝くじの社会貢献広報事業の「コミュニティセンター助成事業」により建設するもので、地区からの強い要望により使い勝手の良い施設となる。

集会所は、地縁団体「深瀬会」の管理となり、地区の所有となる。完成後は有効に活用してもらいたい。



今後の有効活用が期待される深瀬集会所

住民課から分離後の保健福祉課業務 (保健福祉センター)

住民からの苦情はない

保健福祉課は、28年4月に住民課から分離し職員6人、臨時職員1人体制になっている。

住民サービスの低下につながるような住民課との連携も取れており、苦情等はない。

今後は、介護保険担当や包括支援センターの移転も含め職員構成のバランス等も検討されたい。

施設面では、職員が快適に仕事ができるよう、事務室の移動か日差し対策など検討すること。

南面外壁タイルが落下する恐れがあり、日々の点検や修繕を望む。



保健福祉センター南面のタイルが剥がれ落ちていた

社会福祉協議会

事務局長が専任に

社会福祉協議会の事務局職員は、事務局長が専任となり正職員3人、臨時職員3人の計6人。

介護事業は、正職員5人、臨時職員3人とパートヘルパー5人。

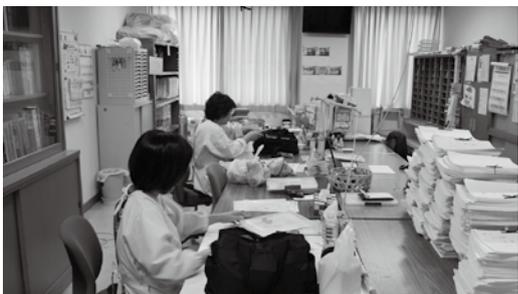
あつたかふれあいセンターは、臨時職員4人となっている。

介護事業が大幅な赤字の見込み

法人運営事業などは、おおむね順調に推移している。

訪問介護・移動入浴・障害福祉サービス事業などの介護事業は、介護報酬の引き下げで、28年度に一千万円以上の大幅な赤字が見込まれている。

給料表の見直しや雇用形態など今後の事業運営は、町執行部を交え早急な対策が必要と思われる。



社協の介護事業は本町にとってなくてはならない

産業建設常任委員会（委員長・小田範博、副委員長・寺村晃幸）5人は、2月3日に所管事務調査を行い、調査結果を取りまとめ3月定例会で報告しました。



岡林 学



高橋 文一



武智 龍



寺村 晃幸



小田 範博

薬草作物選別 貯蔵施設整備 （産業課）

製薬会社による漢方薬の海外販売に向けて増産・出荷体制の充実を図るもので、事業実施主体は、農事組合法人ヒューマンライフ土佐。

事業内容は、選別加工施設の間仕切り壁やビニールシッター等の新設により、各所の粉じん等飛散防止対策が行われている。

新たな製品であるカンキョウの生産のため、原料となる薬用ショウガの洗浄、乾燥、調整等の設備を導入している。



新しく導入されたショウガの乾燥機

ダイダイの出荷量の増加に対応するため、乾燥機が導入された。

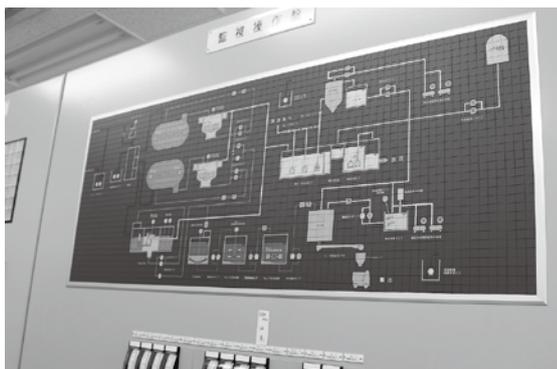
製薬会社からの要望レベルに合った衛生環境を備えた加工場の整備が進んでいる。

漢方薬の原料となる生薬の値段は、薬価に従って設定される。

山中嘉壽馬組合長からは、薬草栽培の普及拡大のために「薬価が下がらないような取り組みを」と強い要望があり、町長には報告したが、議会としても検討する。

生薬薬価を下げない取り組みを

老朽化した浄化センター施設の電気設備の更新 （環境水道課）



機能が充実した監視操作盤

運転操作設備では、水処理運転制御、汚泥処理運転制御、監視制御機能を1台に集約した。

計装設備では、各所に点在する流量計や水位計などの計器類の更新がなされた。

下水道の加入促進を

浄化センターの計画処理量は、1日最大汚水量1,630m³だが、現在の処理量は、1日700〜800m³の処理となっている。

処理能力の半分程度であり、今後も下水道の加入促進を重要課題と位置付け引き続き努力を望む。

山室地区給水施設整備工事 (環境水道課)

水道事業は重要、今後も要望のある地区の早期着工完成を

ウォータースクリーンを備えた取水施設、ろ過池・配水池一体型の浄水施設、点滴式滅菌機を各1基、消火栓4基を備えた地区民待望の給水施設の整備が進む。

施設整備により、将来にわたり安心・安全な飲料水の供給と施設の維持管理が容易となる。



ウォータースクリーン設置により目詰まりしにくく安定した取水量を確保できる

町道新設・修繕工事等 (建設課)

交付金工事などの事業確保に職員が懸命に取り組んでいる

小舟屋敷線新設工事 (1区)

計画延長も短く早期完成を望む。

北平線改良工事(山室)

救急車が通行できる道路として、早期完成を望む。また、集落終点の三叉路までの拡幅改良も検討されたい。

下ノ谷堂林線災害応急復旧工事(桐見川)

大規模な山腹崩壊により通行止めとなり地区住民には大変不便を掛けたが、応急工事により解消された。

今後も崩落の心配があり、早期に本格的な復旧工事が望まれる。

女川南屋敷線新設工事 (1区)

道路ができたことよって周辺環境も良くなった。県道改良工事との関係もあるが南への接続改良を望む。



県道接続でより便利になる女川南屋敷線

下ノ谷堂林線修繕工事 (堂林)

二度の落石があつたが、速やかな工事着手により地区住民には、最小限の通行制限で終わることができた。

今も落石があり、継続的かつ効率的な点検を行い、再発防止に取り組んでもらいたい。



拡幅が望まれる黒土竹ノ下線 (3区)

黒土竹ノ下線修繕工事 (2、3区)

側溝工事が完了しスムーズな通行が可能となったが、終点から北(下渡方面)に向けての拡幅と南側の路盤整備の要望があるので検討されたい。



今後も落石には要注意だ(堂林)

フォレストタウンおちで開催



2年が経過したフォレストタウンおち

移住・定住対策の起爆剤として、2年前に整備したフォレストタウンおちで、議会報告懇談会を2月23日に開催しました。
現在、町外からの転入24世帯を含めた50世帯97人が住んでいます。懇談会には、住民3人（男2、女1）と3区区長を交え、全議員による意見交換を行いました。

議会報告

岡林議長あいさつ

議会では、24年6月に議会基本条例を作り、議会報告会や懇談会を各地区で9回開催しました。今までに、237人に参加をいただき、そこで出たご意見や質問等を町政に反映させてきました。フォレストタウンおちも建設から2年が経過しましたが、お困りのことなどないでしょうか。また、ここでの生活はいかがでしょう。本日は、忌憚のないご意見、ご要望をお聞かせ願いたいと思います。

議会の概要

（斎藤副議長）

定数、任期、各委員会党派、年齢構成、議会にかかる費用、議員報酬の額、本会議の開催状況及び審議結果や委員会等の開催状況、一般質問などについて報告をした。

議会だよりと政策提言書

（武智委員長）

議員の活動や議会の審議のプロセスなどを住民にできるだけ分かりやすく伝えなければならぬ。1つの議会だよりを作るのに、4回程度の委員会を開催している。地方創生総合戦略の提言書を取りまとめるため、県内でもいち早く特別委員会を設置し、町長に対し政策提言書を提出した。

議会報告に対する質疑

繰り上げ当選は

質問 議員定数は10人だが、1人亡くなられたことで、繰り上げ当選はないのか。

ではとても生活できない状況だ。議員一本で生活できるような報酬があればいいが、現状は厳しい。

3カ月以内なら繰り上げとなる

回答 改選後、3カ月以内なら次点の人が繰り上げ当選となる。

報酬が県内で最低のようだが

質問 報酬は県内で最低のようだが、上げる提案はできないか。

方法はある

回答 町長から特別職報酬等審議会に諮問する方法や議員提案もできる。

年齢にびっくり

質問 年齢（平均65歳）にはすごいびっくりした。皆さん若い。

若い人が議員に

回答 若い人が議員に出てくれるのが一番いいと思うが、議員の報酬だけ

懇談会

段差があり危ない

住民 集会所は、班長会ぐらいしか利用してない。土間とフロアの段差が高いので、年配の人は上がり下りが大変。座ると後が崖みたいで怖い。

段差の解消を

議員 町に踏み台や手すりを付けてもらったかどうか。

町内会加入は

議員 3区への町内会加入は。

区長

50世帯中33世帯。

議員 集合住宅は加入が難しいですか。

住民 家族での転入や町内からの入居者は入ってくれるが、単身者はなかなか入ってくれない。

区長 最初、広報などは区長が配っていた。

その後、班長に移行しているが、入らない人には配っていない。

今は、新しく入って来た人には、必ず自治会に入ってもらっている。

議員 ここに入居して、感じたことは。

人に会わない

住民 フォレストタウンは、すごい大都会だった。もう少しコミュニティができて、この中で越知のことを考え、皆で対話ができるかと思ったが、意外と人に会わない。それぞれが少しずつ協力し合い、ここだけの町づくりができたらよい。集会所が、子どもやお年寄りが集まれる場所になればよい。

集会所が利用されていない



集会所をコミュニティの場として有効活用したい

アンケートから

今回、フォレストタウンおちの住民が、町政や生活に対してどんなことを感じているか、知ることができると楽しみにしていましたが、あまりにも参加者が少なく残念でした。

興味、関心のない人がいたらなぜそうなのか考えていただきたい。

また忙しい人、忘れている人もいたかもしれないので、開催日直近にも案内を配るなど、知らせる必要があったのではなにかと思う。

議会から

アンケートありがとうございました。お寄せいただいた貴重なご意見は、これからの議会活動に生かしてまいります。

ズバリ!!

町政を問う

会議録は議会事務局とホームページ<http://www.town.ochi.kochi.jp>でもご覧になれます。

- ④ 役場トイレ
管理する人を置いているか
- ③ 公園の管理
- ② 人口減・少子化対策
保育・幼稚園の無料化を
- ① 発達障害者支援
臨床心理士導入計画は
- 市原静子・28ページ
- ② 避難対策
野老山地区勉強会の内容は
- ① 奨学金制度
返還不要の支援はできないか
- 高橋丈一・27ページ
- ② 公民館の果たす役割と体制整備
・ 社会教育主事の配置を
・ 町長部局との連携を
- ① 教育行政
社会教育の課題は
- 武智龍・26ページ
- ④ 職員の交通安全
- ③ 黒森山植樹の10年の成果は
- ② コミュニティスクール
- ① 政治姿勢
町内の現状を把握したか
- 齋藤政広・25ページ

スマホやタブレットで「動画」を見るには、下記の操作をしてください。
動画の見られる期間は、7月31日までとなっています。

操作は簡単
3ステップ!



アプリマーク

- ① 専用アプリをダウンロードしてください。
iphone / ipad は「App Store」
スマホ / タブレットは Google「Playストア」
各サイトで「COCOAR」を検索して、アプリ(パンダマーク1)をダウンロードしてください。
(無料で登録の必要はありません)

iphone / ipad
App Store



スマホ/タブレット
Playストア



- ② アプリを起動し、カメラマークをタップし、写真にかざしてください。
- ③ ピントが合うと動画の再生が始まります。スマホを横にして動画フレームをクリックするとサイズが大きくなります。





議員 高藤政広

政治姿勢

町内の現状を把握したか 懇談会を開催したい 町長

いない地域ができるのではないか。

小田町長

地区の現状

はすべて把握しているとは言えないが、各団体等の会合をはじめ、地域の集まり・イベント等にてできる限り出席しており、一定はできている。

宴会への出席は多いが、情報をいただける場と考え、できるだけ出席している。

地区での懇談会はしていないが、29年度は開催したい。

集落担当者の配置

地域の現状を知る重要性を認識するために、

職員を小グループに分け、年に1回程度地域を回る集落担当者の配置はできないか。

小田町長

職員が地域

を知ることは、本主に重要と考えており対応する。



今年の花見には町執行部が延べ33人出席した

問

出張等が多いが、すぐ戻るもの、将来役立つもの、人脈の形成などがあると思うが、行くことのメリットはどのように考えているか。

小田町長

地方創生の

こともあり、注目されることの影響等考え、本町を売り出す意味でも出かける機会は多かった。

3年間で49回行っているが、ふるさと納税PRや情報収集、要望活動などで、自身のスキルアップにも役立っている。

コミュニティスクール

問

コミュニティスクールに関わっている団体、個人、回数は。

学校を町民全体で育て見守るようになるため、学校応援団大会のようなものを開催しては。

山中教育長

小・中学校

の団体は5団体で、個人を含め延べ374人。他に協力団体の支援もある。

その他の質問

黒森山植樹の10年の成果は

職員や町民の参加が少ない。特に職員には関心を持ってもらいたい。

問

先生は総じて明るく、よく頑張っていると思うが、夜遅くまで勤務しており、負担増になっていないか。

山中教育長

学力向上

策や授業改革などが始まったことにより負担が増えていると感じる。

問

また、授業時間の増加が予想されるが対策は。

山中教育長

学力向上

職員会議の縮小、役割分担など負担軽減対策も行っている。

問

小学校では次期学習指導要領で、英語が増え3年生以上は年間35時間増える。

日数が増えても配置基準は変わらないので、加配要望で対応している。

織田総務課長

小さな

ことでも報告させる。飲酒運転絶滅の署名を毎年続けたい。

小田町長

町民への周

知をし、職員も多く参加できるように考える。

職員の交通安全

公用車の管理は、軽

微な事故でも放置せず必ず報告するように。

また、飲酒翌日の運転は要注意を。

教育行政

社会教育の課題は

家庭の教育力の低下と公民館の強化だ

教育長



武智龍 議員

問 家庭の教育力の低下をはじめ、耕作放棄地の増加や伝統行事の縮小など地域力が低下し、人材確保が難しくなった。また、町や地域を支える人づくりに対する社会教育主事の専門性が発揮されなくなった。今こそ、社会教育行政のあり方を見直すときだと思うが、どのように捉えているのか。

山中教育長 本町の課題は、ご指摘のとおり家庭の教育力の低下と少子高齢化だ。

人口減少の中で、住民が主体的に地域の課題解決に取り組むことのできる学習体制づくり、集落の消滅の危機をコーディネートできるような公民館の強化と社会教育主事による支援が課題だ。

人が成長し健康で生き残るためには一定の負荷も必要であり、社会教育担当職員の育成が重要であると捉えている。

重点的な取り組みは

問 29年度は何に重点を置いて取り組むか。

山中教育長

28年度に作った家庭教育のマスタープランに基づき具体的な取り組みを実施する。公民館活動は、29年度にマスタープランを作る。

社会教育主事の育成計画は

問 社会教育担当者には、地域課題の解決能力、コーディネート力、ファシリテート力、企画・立案力などの他、家庭教育の支援などでも専門性が求



中央公民館で行われたいきいき長生き学園

められるが、社会教育主事の育成計画は、毎年受講させている

山中教育長

社会教育主事の役割は大きく、毎年大学で1人ずつ主事講習を受講させている。町職員全体の人材育成にもつながるので、今後

公民館にも社会教育主事の配置を

問 社会教育は東京ドーム100個分の外野を一人で守るようなものだと言われる。

本町の中央公民館は地区公民館もカバーしており、非常に幅広いため経験豊富な社会教育主事の配置が望まれるが、どのように考えているか。

また、機能強化のため、有資格の地域おこし協力隊を雇用する考えは。

山中教育長

公民館は、29年度から社会教育主事講習の受講者に担当させ、チームとして対応し支援体制を整えたい。過去に協力隊を考えたが、制度終了後の見通しが立たず断念した。再度検討したい。

町長部局との連携を

問 地区公民館の区域内は、高齢者の見守り、防災活動、耕作放棄地対策など多様な課題を抱えており、集落活動センターの活用が期待される。

公民館と町長部局との連携強化に向けた新たな仕組みをつくる考えはないか。

兼務も可能だ

小田町長

集落活動センターは、地域の課題解決に有効なシステムだ。町長部局と教育委員会の兼務も可能であり、各部署が連携してやっていきたい。



高橋 文一 議員

奨学金制度

返還不要の支援はできないか

前向きに考えたい 町長

制度の現状は

問 奨学金制度の利用者数と償還の現状は。

また、償還の期間と金額はどれくらいか

償還は44人

上田教育次長

28年度の

利用者は14人。

償還の現状は44人で5

52万円の見込みだが、

5人が滞っており請求を

した結果、今年に入って

一部ではあるが償還して

いただいている。

償還は、貸付期間の2

倍の月数で、金額は貸付

月額半額となっている。

問 利用者が卒業後、本

町に帰り定住する場合、

奨学金返還不要の支援は

できないか。

改革をすることにより

人材育成や定住促進にも

なるのでは。

山中教育長

県では地方

創生型の奨学金の返還支

援制度があるが、町単で

制度拡充は経済的負担の軽減と教育の機会均等を守る



避難対策

野老山地区勉強会の内容は

今年の2月で完了した

危機管理課長

問 大きな災害時における避難所等の安全に関する勉強会を野老山地区で

数回開いて、マニュアル

作りや訓練をしたようだが、

どのような内容か。

片岡危機管理課長

28年

度から大規模災害を想定

して野老山地区で、避難

所運営マニュアルを作る

ために、7回にわたり勉

強会を重ねてきた。

消防団や地区民に事業

の説明から始め、体制作

りの中で疑似体験による

ワークショップ形式や住

民と意見を出し合った。

最後は簡易トイレや防

災無線の使い方まで行い、

今年の2月で完了した。

今後の訓練は

問 地区民の協力や熱意

また理解は。

今後マニュアルに応じた訓練は考えているか。

片岡危機管理課長

野老

山では、地区を挙げ福祉

防災マップ作りの実施な

ど、防災に対し住民が協

力体制にあり、毎回多く

の人が出席してくれた。

ただし、一度の勉強会

で理解できるとは思ってい

ないので、今後はマ

ニュアルを基に訓練を重

ねていく。

マニュアルを基に訓練

はハードルが高く難しい。他の市町村での取り組みも始まり、検討する時期にきており内容を研究したい。

小田町長

国の給付型が

29年度から始まることも

あり、本町に住むなどの

メリットがあれば、支援

型を前向きに考えたい。



ワークショップ形式で意見を出し合った

発達障害者支援

臨床心理士導入の計画は 年3回の派遣が可能



市原静子 議員

保健福祉課長

5月、9月、1月の1歳6カ月健診に、臨床心理士か言語聴覚士に診ていただく。
午前中は、保健福祉センターで健診。午後は、保育と幼稚園で巡回相談を行い、保育士などへの専門的なアドバイスをしてもらう計画である。

問 29年度から専門の臨床心理士による発達障害の相談を導入し、乳児・1歳6カ月健診で行うと聞く。
県内で資格を持つ人は少ないが、計画の内容は。

結城保健福祉課長 昨年
から県の指導のもと、市町村へ派遣実績のあるNPO法人カラフル・ピースの紹介してもらい、年3回の派遣が可能となった。

人口減・少子化対策

保育・幼稚園の無料化を 有効な手立てを検討 町長



無料化は人口減少対策には有効な手段だ(保育園)

問 全国的に人口減に対してさまざまな対応をしている。
本町でも「思い切ったことをしないと無理。保育・幼稚園無料を目玉にしたら」との町民の声が多くあるが考えは。

小田町長 今は、ふるさと応援基金を活用し、保育・幼稚園合計で348万円扶助費として支給している。

また、高校生までの3人以上養育している世帯は、第3子以降の保育・幼稚園の授業料は無料にしている。
第1子から無料にする
と、財政力の弱い自治体には限度があり、有効な手立てをさらに検討していきたい。

公園の管理

管理する人を置いているか 担当職員・専門業者が点検

環境水道課長

問 本町の遊具を設置した子どもの遊ぶ公園は何か所あるか。
その公園全てに管理する人を置いているか。

北添環境水道課長 遊具を設置した公園は、児童公園として3区、8区、10区、女川の4カ所と地縁公園という位置付けの朝日公園がある。
管理する人は置いていないが、各公園は年1、2回シルバー人材センターに依頼し草刈りをしている。

また担当職員が1カ月に一度巡回して点検し、専門業者が年に一度安全点検を行っている。



巡回点検をしている10区児童公園

その他の質問

役場トイレ

問 役場内のトイレが老朽化しているが、洋式便器に整備する考えは。

織田総務課長 来庁者も使用するので快適なトイレになるよう検討する。

広域議会

第1回定例会が、3月3日に開かれ、29年度各会計予算、28年度補正予算、条例の一部改正など11件を可決し、専決処分1件を承認しました。一般質問には、2人が登壇しました。

組合長報告

焼却灰ストックヤードが竣工

焼却灰を保管するため昨年6月から建設していた焼却灰ストックヤードが1月31日に竣工した。



完成したストックヤード

特養の入所待機者が減少

特別養護老人ホームの入所待機者が非常に少ない状況になっている。要因は、構成町内で他の事業者が運営する高齢者福祉施設の増加が考えられる。入所者の減少は、経営困難に陥る施設の発生を招くことになり、定員の検討が必要になっている。

会計名	予算額	前年度比
一般会計	8億1656万円	△1億2592万円
特別会計	特別養護老人ホーム	11億9395万円 △2178万円
	養護老人ホーム	1億1059万円 2万円
	障害者支援施設	1億7012万円 △229万円
	ふるさと市町村圏	3190万円 1312万円
合計	23億2312万円	△1億3685万円

ことしの事業ピックアップ

- 清掃センター基幹的施設整備工事 4039万円
- 焼却灰等運搬・処理委託 2997万円
- 地域生活支援バス購入事業補助金 2208万円

29年度当初予算

一般質問

片岡智準議員
(仁淀川町)

災害対策

問 今日、明日にでも高知県で大地震が発生しても不思議ではない。多くの人命を預かっている各種施設の備えは万全か。

今橋壽子議員 (佐川町)

消防署の組織体制

問 消防署の組織体制の現状と消防署・消防団員の女性の割合は。今後、女性消防団員の雇用計画はあるか。

松田消防長

県内には15消防本部があり、男性職員は1142人で女性は9人。女性の消防団員は、3町で10数人。高吾北消防署では、これまで女性の受験、採用はないが、32年度までに女性を1人以上採用することを目標にしている。

山尾もみじ庄所長

県の指導により地震防災対策マニュアルの策定が義務付けられている。内容は、施設を取り巻く危険性の確認、発生時及び以後の行動、災害対策本部体制、備蓄用食料・救急医薬品・必要資機材リストなどだ。各施設とも年2回から4回の地震想定避難訓練を実施、年度当初の訓練時には職員の異動に伴うマニュアル及びリストの更新を行っている。



新庁舎になり女性職員受け入れの環境は整っている

優秀賞

総合3位入選



受賞した議会だよりNo.116

おち町議会だより No.116 (平成28年5月1日発行) が、応募総数291紙の中で「優秀賞・総合3位」に入りました。

地方創生総合戦略に対し、議会独自の提言を行ったことなどが評価されたものです。

これからも、より一層、町民の皆様に親しまれ、分かりやすく読みやすい「議会だより」の作成に努めます。

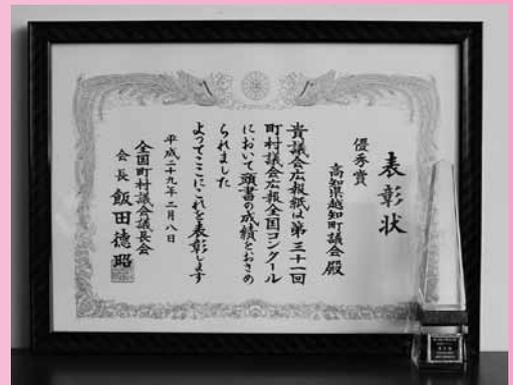


表彰を受ける岡林議長

全国入選議会

(応募総数は平成の合併以降最多の291紙)

賞	(総合順位)	議会名
最優秀賞	(第1位)	宮城県利府町議会
優秀賞	(第2位)	岩手県金ケ崎町議会
//	(第3位)	高知県越知町議会
//	(第4位)	鳥取県大山町議会
優良賞	(第5位)	山形県川西町議会
//	(第6位)	埼玉県寄居町議会
//	(第7位)	長崎県小値賀町議会
//	(第8位)	北海道仁木町議会
//	(第9位)	福岡県大刀洗町議会
//	(第10位)	宮城県川崎町議会



優秀賞の表彰状と記念品

あれはどうなっちゅうが？

国保財政は 大丈夫か

斎藤議員（26年3月）財政調整基金繰入金が3417万円ある。

県内の市町村でも国保税引き上げの記事が出ている。国保税収入が1千万円単位で減っており、本町の国保財政は大丈夫か。

岡林住民課長 税率は、県内の中間にある。30年4月から保険者を市町村から都道府県に移すという方向で動きだしており、消費増税に伴う国の財政支援を期待している。税率引き上げは、25年度決算をみて考える。

岡林議員（27年9月）国保財政調整基金は、26年度約8千万円、27年度当初予算で3600万円取り崩し、残りは1240万円である。本年度8月までの推移と、今後不足すればどのように補うのか。

西川住民課長 8月までの医療費の支払いは、月平均3800万円で、前年比12%減である。単純計算だが、残りの月が5100万円ぐらいであれば、今の予算で収まると思う。

小田町長 国保税は、20年度から上げていないが、今後の動向を十分に分析・精査し、国保運営協議会に諮らなければならぬ。仮に上げるとなれば、住民に十分な説明をし、理解が得られるようにしたい。

〔14面に関連記事〕

処理状況

国保税が引き上げられた

国保運営協議会の開催
28年度に3回開催され、財政の状況、税率改正案を了承、3月7日に29年度の予算案が承認された。

議員全員協議会での説明
議会には、11月17日に財政状況シミュレーション、2月14日に税率改正もやむを得ないとの説明をした。

条例改正が議会で可決
3月定例会に、国保税条例の一部を改正する条例を上程し、全会一致で可決された。

住民（国保加入者）への周知
町広報2月号に事業の運営状況、基金残高等を、4月号には税率改定のお知らせを掲載した。
国保加入者には、保険証送付時に「税率改定のお知らせ」を同封した。

納税通知書の送付
29年度の国保税納税通知書は、7月中旬ごろに送付する。

国保財政ピンチ

単年度収支と基金の保有額の推移（単位：千円）

年度	単年度収支	基金取り崩し	年度末残高
21	△14,314	0	141,034
22	△68,231	9,700	131,470
23	△2,831	2,800	128,783
24	4,109	0	128,903
25	△22,243	0	128,903
26	△60,979	79,994	48,909
27	△31,393	31,000	17,909



加入者に送付される保険証の封入作業

越知は楽しい



越知に来て7年目
川合里奈さん
(南片岡)

議会だよりでは、町外からの移住者（I・Uターナー）の取材記事を連載しております。
今回は、北海道出身で「あまがえる農園」代表の川合さんにお話を伺いました。

大学で有機農業に興味

取材班：農業に興味をもったのはいつ頃ですか。

川合さん：大学時代の有機農場での楽しかった体験が原点です。

越知町の協力隊を離れ、四十町で多品目有機農業を営む農家で研修中に、農業の大変さや辛さも体験しましたが、やっぱり農業が好きだと気付きました。
なるべく植物自体の力を引き出すやり方でやりたいですね。

お客様の声がうれしい

取材班：どこへ出荷していますか。

川合さん：直接のお客さんを増やしたいですが、今は共同で、大阪と東京の宅配会社に出すのが一番多いですね。

最近、越知や佐川で「あまがえる農園」の野菜を食べたいというお声を直接聞くのがうれしいです。

40種類の野菜を栽培

取材班：何種類くらい作っていますか。

川合さん：畑は5反ぐらい借りて、年間約40種類作っています。

毎週同じ人が買ってくれるので、飽きないように多品目でやっています。

自由がいい

取材班：議会や町に要望などはないですか。

川合さん：移住者や起業する人に、新しい風を期待するのは分かるけど、成功や生き方の尺度を当てはめられるのはいやですね。

人それぞれ幸せの尺度は違うと思うから、自由なのがいいですね。

一度、越知を離れた後ちょっと辛かったです。最近また楽しくなってきました。作る人が元氣じゃないといかなと思えます。

議会を傍聴しませんか

3月定例会の傍聴者は延べ5人でした。次の定例会は6月9日開会の予定です。大勢の傍聴をお待ちしています。

編集後記

この春参列した越知小・中学校の卒業式では、子どもたちのすばらしい成長ぶりに感激しながら、10年後はこの内の何人が本町に住んでいるだろうかと考えさせられた。

過去の総合計画には実行期限がなく、あまり期待が持てなかったが、昨年、議会からの提案も入れて作った「まち・ひと・しごと創生総合戦略」には、何をいつまでにやるかが定められているため、期待度はグンと上がった。

3月は、1年間の事業や予算を決める重要な議会だから、その事業が将来像実現にマッチしているのかが判断基準になる。
県内で2番目に、議会内に災害対策支援本部設置を決めたことも含め、子どもたちにも選んでもらえるまちをつくるために、議会の責務はますます重くなる。
(武智)

編集・発行責任者 議長 岡林 学
議会広報常任委員会 委員長 武智 龍
副委員長 高橋 文一
委員 斎藤 政広
委員 市原 静子
委員 小田 範博
※分かりやすい紙面にと心がけています。読後の感想、ご意見を寄せください。